

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

| 【目標達成計画】 | | | | | |
|----------|------|---|--|---|------------|
| 優先順位 | 項目番号 | 現状における問題点、課題 | 目標 | 目標達成に向けた具体的な取り組み内容 | 目標達成に要する期間 |
| 1 | 6 | 玄関前は交通量が多い為、安全の為に施錠しているが、利用者に閉塞感を与えている。 | 1日数時間でも、毎日開錠の時間を作り、利用者にもいつでも出られる開放感を感じてもらおう。 | 事務所からなら玄関の出入りがよく見えるので、事務所に職員がいるときは短時間でも開錠する。 | 12ヶ月 |
| 2 | 10 | ご家族が意見や要望を気軽に伝える機会が少ない。 | 言いたいけど言いにくい、聞きたいけど聞きにくい、ということなく、気軽に意見や要望を出してもらい対応する。 | 利用者、ご家族とも、無記名でいつでも投書できる意見箱を設置し、普段、話しにくいようなことも気兼ねなく伝えてもらえるようにする。 | 12ヶ月 |
| 3 | 35 | 災害対策について、施設内でのみの防災訓練しかできておらず、地域との連携を行うための合同での訓練は出来ていない。 | 避難等に際し、地域の方の協力が得られるよう連携を深める。 | 運営推進会議などで非常時の連携を話し合い、協力を得て防災訓練等を実施する。 | 12ヶ月 |
| 4 | 36 | 言葉かけにおいて、利用者が笑っていても第三者が聞くと不快に思うような言葉遣いがある。 | 誰が聞いても不快のない、楽しい会話になるような言葉かけをする。 | 虐待防止、権利擁護などの研修や勉強会を行い、職員の自覚につなげる。 | 12ヶ月 |
| 5 | 49 | ひとりひとりの希望に沿った外出支援が不十分である。 | 施設側が提供する外出だけでなく、利用者の要望にあった外出が出来るよう支援する。 | ひとりひとりの希望を聞き、利用者とともに外出企画を立て実施する。 | 12ヶ月 |

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。